

NITS・教職大学院等	千葉大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻
コラボ研修プログラム	千葉大学教職大学院シンポジウム
支援事業報告書	【NITS・千葉大学教職大学院コラボ研修】 千葉大学教職大学院シンポジウム ～教職大学院への期待と展望～
	開催日時：令和4年2月12日 13:30～17:00 開催場所：千葉大学（千葉県千葉市弥生町 1-33） 参加人数と参加者の属性：（102人）現職教員 75人、大学教員学生他 27人

内容：

基調講演 「千葉県教育の現状と教職大学院への期待」 千葉県教育委員会教育長 冨塚昌子 氏
（概要）新型コロナウイルス感染症への対応からはじまり、施策の根幹をなす千葉県の教育振興基本計画に続いて、児童生徒の学力、体力の現状、学力向上支援策、G I G Aスクール構想の実現に向けた取組のほか、教員研修、働き方改革についてお話いただいたのち、教職大学院生に期待することでまとめられた。

シンポジウム 「教職大学院への期待と展望」
【シンポジスト】小畑康生 氏 文部科学省総合教育政策局教育人材政策課専門官
（命）教員養成企画室長心得

天笠 茂 千葉大学 名誉教授
保坂 亨 千葉大学 教授

【コメンテーター】久我正光 氏 千葉県教育庁教育振興部学習指導課 指導主事
田中聡子 氏 千葉県いすみ市立東小学校 教頭

【コーディネーター】貞廣斎子 千葉大学 教授

（概要）シンポジストから、全国の教職大学院の状況、千葉大学教職大学院のあゆみ、教職大学院の成果や課題等について発言いただき、教職大学院修了者でもあるコメンテーターからの意見も伺いながら今後の教職大学院のあるべき姿等について討論が行われた。

成果：終了後のアンケートから（回答数 62人）

- ・Q シンポジウムから得るものはあったか…あった 52人、ややあった 10人、否定的回答なし
- ・Q 視野を広げ自らの在り方等について考えられたか…できた 48人、ややできた 14人、否定的回答なし
- ・Q オンライン実施の満足度は…満足 41人、やや満足 19人、やや不満 2人、不満 0人

<自由記述から>

- ・これからの教職大学院の展望や修了生に求められていること、果たすべき役割等を学ぶことができた。
- ・このシンポジウムに参加する事が学びの継続です。小畑先生、天笠先生、保坂先生のお話から、修了後も教職大学院と関わりをもちたいと改めて思いました。

アイデアや工夫したこと：

- ・千葉県教育委員会教育長に基調講演をお願いした。
- ・千葉大学教職大学院修了者をコメンテーターとした。
- ・コロナウィルスの感染状況を鑑み、完全オンライン開催に変更した。

<写真・図など>

小宮山伴与志教育学部長挨拶



【基調講演】 千葉県教育員会教育長 冨塚昌子 氏



講演題

「千葉県教育の現状と教職大学院への期待」

1. 新型コロナウイルス感染症への対応について
2. 第3期教育振興基本計画について
3. 児童生徒の学力・体力の現状について
4. 学力向上支援策について
5. G I G A スクール構想の実現に向けた取組について
6. 子供の安全について
7. 教員研修について
8. 学校における働き方改革について
9. 教職大学院生に期待すること

【シンポジウム】

文部科学省 小畑康生 氏



教師の資質能力の向上等について

文部科学省 総合教育政策局
教育人材政策課 教員養成企画室



コーディネーター 貞廣齊子



千葉大学名誉教授 天笠茂 氏



その1. 教職大学院の“成果”の検証

その2. 教職大学院修了生のフォローアップ

その3. 教育学研究科のあゆみを通して
-1982(昭和52)年千葉大学大学院
⇒2016(平成28)年千葉大学教職大学院
そして、2022(令和4)年-

千葉大学教授 保坂亨



	医	法	教育
資格	国家資格(業務独占)	国家資格(業務独占)	国家資格(業務独占)
免許	医師免許	法曹資格(裁判官・検察官・弁護士資格)	教員免許状(小・中・高・特・養護・一徳・二徳)
国家試験	医学部卒業(受験資格) 医師国家試験(予備試験)	法科大学院(受験資格) 新・司法試験(予備試験)	教員免許(小学校教員資格検定試験)
根拠法	医師法	司法試験法	教育職員免許法
選抜方法	大学入試・国家試験	院入試・国家試験	(大学入試)・選考
カリキュラム	コア・カリキュラム	コア・カリキュラム	コア・カリキュラム
実習等	臨床実習、初期研修	法科大学院、司法修習	教育実習 初任者研修

コメンテーター

右 田中聡子 氏

左 久我正光 氏



参加者のみなさん (一部)

